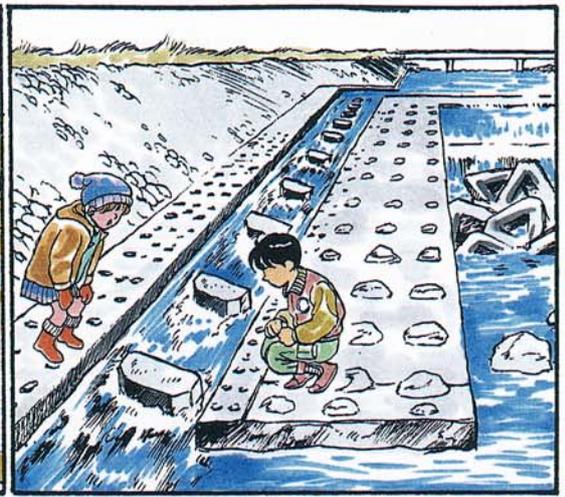
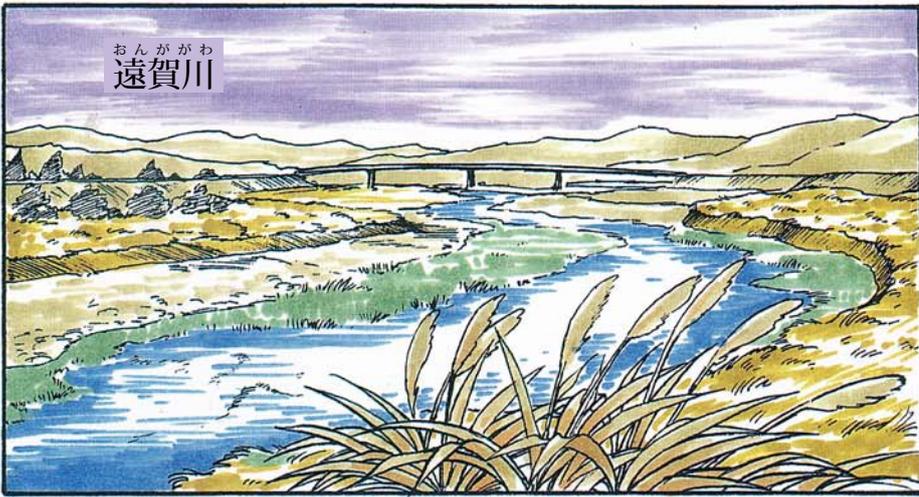


わたし わたし かわ 私たちの川に
さけ さけ かえ 鮭が帰ってくる

ふるさと ふるさと
故郷の川「遠賀川」に かわ おんが かわ
ゆたかな自然を取りもどそう。 しぜん





ほら
魚がのぼって
きてる

ほんとう
本当!



うん



そのとおり
その水路は鮭や
いろんな魚が川を
のぼれるように
してあるんだ



「魚道」って
いうんだよ



サケって...
あの鮭のこと?
こんなトコで?



そういえば遠賀川で
去年 鮭がとれたって
話をきいたわ

えっ
この川で

「鮭は自分の生まれた川を、**“世界で一番すばらしい場所”**と信じて帰ってくるんです。」

おおさと かのう
(故)大里 叶さん



昭和 9年9月生れ
昭和54年「遠賀川に鮭を呼び戻す会」結成。
昭和60年12月鮭の稚魚のふ化に成功。
平成2年1月「明日の筑豊を考える30人委員会」
より筑豊賞受賞。
平成8年2月福岡県文化賞受賞。

大昔、鮭の祖先は川や湖に住む魚でした。
氷河期になり寒くてエサが足りなくなった時、
海に出てくらすようになりました。

秋に川で産まれた卵は、約二ヶ月でふ化し
稚魚となります。やがて春が来て、菜の花が
咲くころ、故郷の川を旅立って北の海に向か
います。アラスカやカナダの沖でくらす鮭は、
出発した時には5センチほどだったのが4~
5年で80センチをこえる大きな魚になります。

産卵が近づくと、お母さんお父さんが自分
を産んでくれた所が「地球上で一番すばら
しい場所」に違いないと考え、自分もまた大切
な可愛い子供を産むのに、その同じ場所だと
考え故郷の川をめざします。

海で何年もくらす鮭ですが、産まれた川の
匂いをしっかりと覚えているのです。川をの
ぼり始めると、エサを食べなくなります。ウロ
コは落ち、ヒレがやぶれても父母が自分を産
んでくれた所を求めて必死にのぼり、その場
所で卵を産みます。そして産卵がすむと、鮭は
命を終え、死んでしまうのです。

遠賀川にはもともと鮭がいました。故郷を
求めて帰ってきた鮭がのぼれないほど、黒く
にごった時期もありました。今からはみんな
で力を合わせて、鮭たちにも私たちにとつ
ても、世界で一番すばらしい故郷を作りましょ
う。

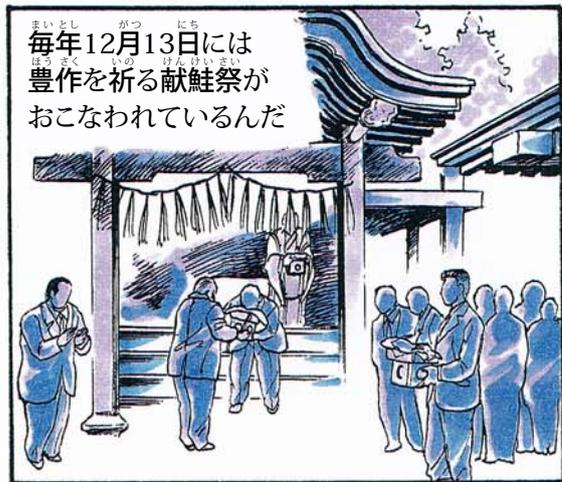


昔はこの川にはよく鮭がのぼってきたそうだよ

上流には鮭神社があるくらいだからね



鮭神社では千二百年以上も前から遠賀川をのぼってきた鮭を神の使いとしてあがめてきたとつたえられているよ



毎年12月13日には豊作を祈る献鮭祭がおこなわれているんだ



鮭がのぼってこない年は大根をたてに切ってお供えしていたんだ



だからおじさんも鮭がのぼってきたなんて伝説だと思ってたんだよ



でもなぜ鮭はなくなったと思う?

えっ



あ... ひょっとして石炭の炭鉱?



そっか お父さんにきいたことがある... 遠賀川は昔石炭を洗っていたので水が真っ黒でみんな「ぜんざい川」って呼んでたって

そうだよ このあたりは筑豊炭田と呼ばれたくらい炭坑がたくさんあったんだ

遠賀川に帰ってくる鮭は、「神の使い」として尊ばれていた。

鮭神社 福岡県嘉麻市大字大隈には、全国でも珍しい鮭神社と言う名前の神社があります。建てられたのは今から1200年ほど前(西暦769年)の奈良時代という古いお宮です。このお宮には、海的神様のお使いとして鮭がのぼってくるという伝説があります。

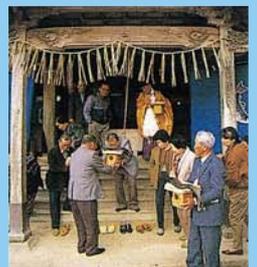
江戸時代の学者も、北国の魚である鮭が九州に、それも海岸から12里(今の48km)もの山奥にくるのは大変不思議なことで、珍しいとか、いぶかし(奇妙)とか書き残しています。村人も海神のお使いである鮭をとらず、殺さず、食わずにずっと守ってきました。お使いの邪魔をすると災害とか起こると言われ、無事にお宮までたどり着けば豊作になり、無病息災で幸福がくると言い伝えられていたからです。



献鮭祭 鮭神社では毎年12月13日に、献鮭祭という遠賀川をのぼってきた鮭を神様にお供えするお祭りをします。

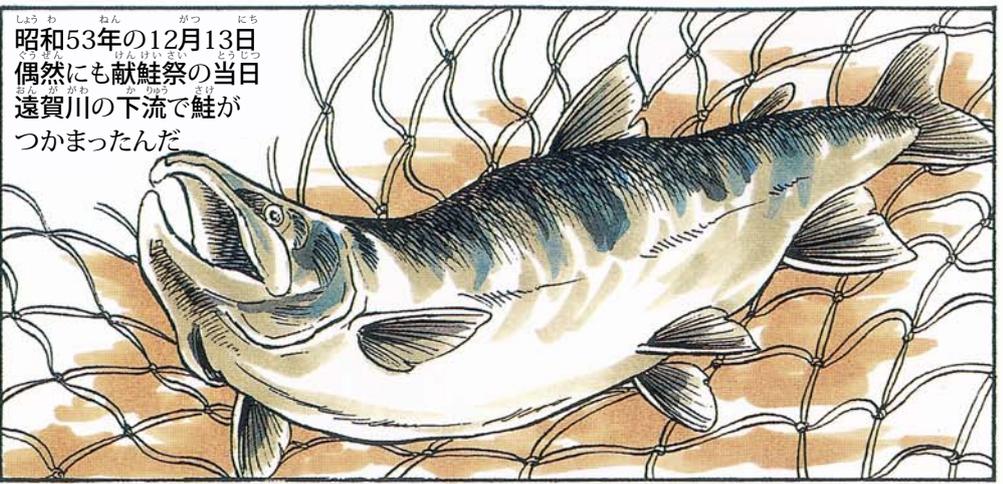
昭和の初めごろまでは鮭がのぼっていたようですが、その後は石炭を洗ったりしていたせいで川が真っ黒にこり、一匹もこなくなりました。鮭がくるのを待ち願う村人たちは、大きな大根をタテに二つに割り、赤い唐辛子で目をつけたものを鮭に見立ててお祭りをしました。境内には江戸時代に作られた鮭塚があり、そこに鮭をうめてお祭りします。

あまりに永い間、鮭がのぼってこなかったので誰も鮭伝説を信じなくなっていたころ、不思議なことに昭和53年の祭の当日、下流の中間市で大きな鮭が見つかりました。約50年ぶりに本物の鮭でお祭りをする事ができた村人は大喜びしました。





ところが
炭坑が閉山に
なってすこしずつ
川がきれいになっ
ていって...



しょう わ おん がつ にち
昭和53年の12月13日
偶然にも献鮭祭の当日
遠賀川の下流で鮭が
つかまったんだ



なんせ伝説だと
ばかり思っ
たから

もうびっくり
しちゃって
ねえ



それでなんとかして
もっとたくさんの鮭を
よびもどせないかと

「おん が がわ さけ
「遠賀川に鮭を
呼び戻す会」
というのを
つくったんだよ



おん が がわ さけ よ もど かい
遠賀川に鮭を呼び戻す会!



そう...それで
昭和61年から
稚魚の放流を
始めたんだ

そうしたら
その4年後...



くら て まち とときほうりゅう
鞍手町でその時放流した
鮭が帰ってきたのが
見つかったんだよ

もう
うれしくてねえ!

おん が がわ おき
遠賀川からアラスカ沖へ、そしてふたたび遠賀川へと、何万キロもの旅をする鮭。



さけ ふ か
鮭の孵化

受精した卵から約2ヶ月で鮭の
赤ちゃんが生まれます。



ほうりゅう
放流

5cmほどに育った稚魚は、菜の花の
咲くころ、遠賀川流域各地で放流さ
れます。



うみ で さけ かいりゅう にほん かい
海へ出た鮭は、海流にのって日本海を
とおり、アラスカ沖まで旅をして、そこで
育ちます。



でも鮭って
ふしぎだなあ

何年も海にいて
よくもどって
これるなあ



鮭は生まれ育った川の
水のおいさを覚えている
らしいんだ

水の
におい！

すごい
んだ



でも川を
のぼるのがって
大変だろうなあ



うん！
遠賀川は
鮭たちにとっ
てはのぼりに
くい川なんだ

どうして
ですか？



人の背丈ほどもある
堰が十数か所も
あるからねえ

あっ そうか



でも何か所かはこうした
魚道が作られているし
他の堰にも同じような
魚道が作られる
らしいよ

じゃああと何年かしたら
魚がのぼりやすい川に
なるんだ！

国土交通省遠賀川
河川事務所では、
平成6年からすべ
ての堰に魚道を設置
する計画に取り組ん
でいます。

鮭の一生



シロザケ

稚魚

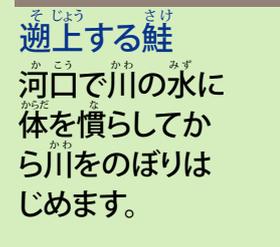
故郷の川へ帰る鮭
生まれた時、約2cmだった鮭は
4~5年で60~80cmに育ちます。

(写真は平成14年12月に小竹町で捕獲された
オスの鮭。体長は約64cm、重量は約2kg)



産卵

メスが掘った
川底のくぼみ
に、オスと力
をあわせて産
卵します。



遡上する鮭

河口で川の水に
体を慣らしてから
川をのぼりは
じめます。

鮭の孵化場



大里さんがおこなって
いる鮭の孵化場

かみさま つか
神様のお使い
 鮭神社の伝説



でも鮭がこの川にもどってくるようになるにはもっと大事なことがあるんだよ



かんがえてごらん

えっ

うーん

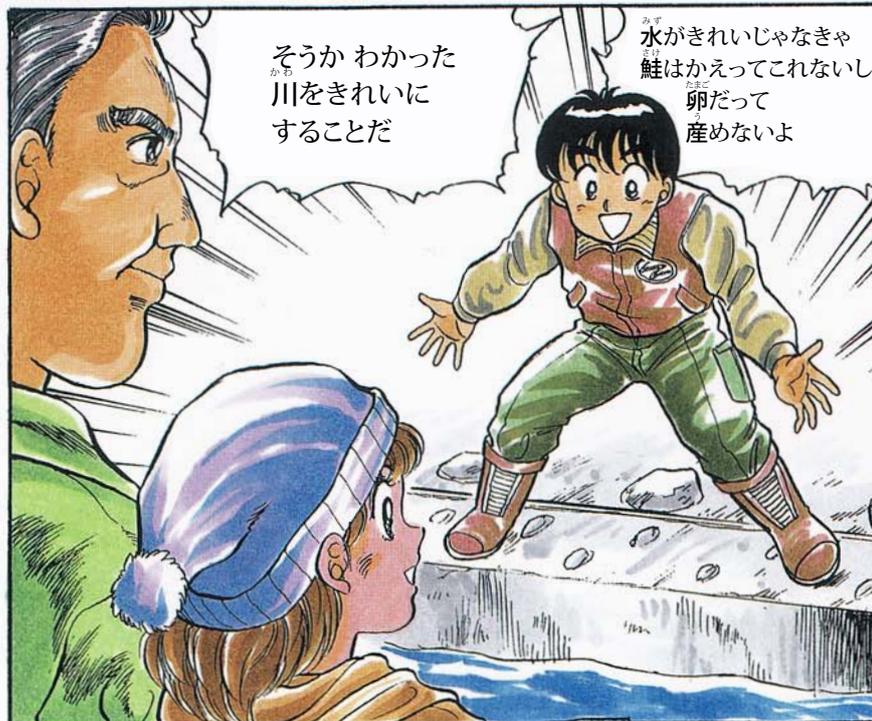


うーん



それはたくさん
 の人の協力が
 必要なんだ

たくさんの…
 …人



そうか わかった川をきれいにすることだ

水がきれいじゃなきゃ鮭はかえってこれないし卵だって産めないよ

むかしむかし、海幸彦と山幸彦という兄弟の神様がいました。海幸彦は川下の海辺に、山幸彦は川上の大隈に住んでいました。

山幸彦は、山で狩りばかりしていたので一度釣りをしたくなり、兄の海幸彦の釣道具を借りました。ところが、魚は一匹も釣れずに、大事な釣針までとられてしまいました。

大切な釣針をとりもどしたい山幸彦は、海的神様が住む竜宮という宮殿まで針をさがしにいきました。竜宮には竜神の娘できれいなお姫さま豊玉姫がいました。



二人は一目あった時から互いに大好きになり、夢のような毎日を過ごすうちに三年が過ぎました。

ある日、大きな鯛の喉に刺さっていた釣針を見つけた山幸彦は、兄に針を返すために豊玉姫を連れて陸へ帰りました。

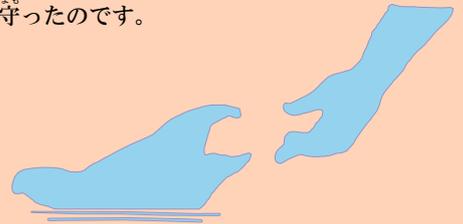
豊玉姫が赤ちゃんを産むことになり大急ぎでお産する小屋を建て始めましたが、でき上がらないうちに小産が始まりました。「決して見ないで下さい。」と言う姫の願いを忘れて山幸彦が小屋の中を見ると、姫は竜の姿になってお産をしていました。

「本当の姿を見られたからにはもうこの国にはおれません。」豊玉姫は泣きながら海の国に帰っていきました。



一緒に暮らせない母親は、夫や息子が愛しくてなりません。そこで毎年秋になると、鮭をお使いにして山幸彦と息子が暮らす大隈の鮭神社まで「お変りはありませんか、坊やは元気ですか」と便りをだすようになったのです。便りが無事に鮭神社まで届くと神様は大変お喜びになり、人々にも幸せがやってきます。もし途中で使いの鮭が捕まったり、死んだり、食べられたりしたら神様も悲しみ、災害や天変地異など、人々にも辛いことがおきます。

鮭神社の氏子たちは、こうしたお宮の言い伝えを信じて大昔から鮭を守ってきたのです。永い間には作物が採れずに食べ物が無い時代もありました。それでも言い伝えを信じて、川をさかのぼってくる鮭を守ったのです。



そのとおりだ
いちばん大切なことは
みんなが一人一人
川のことを考えないと
けって川はきれいに
ならないんだ!

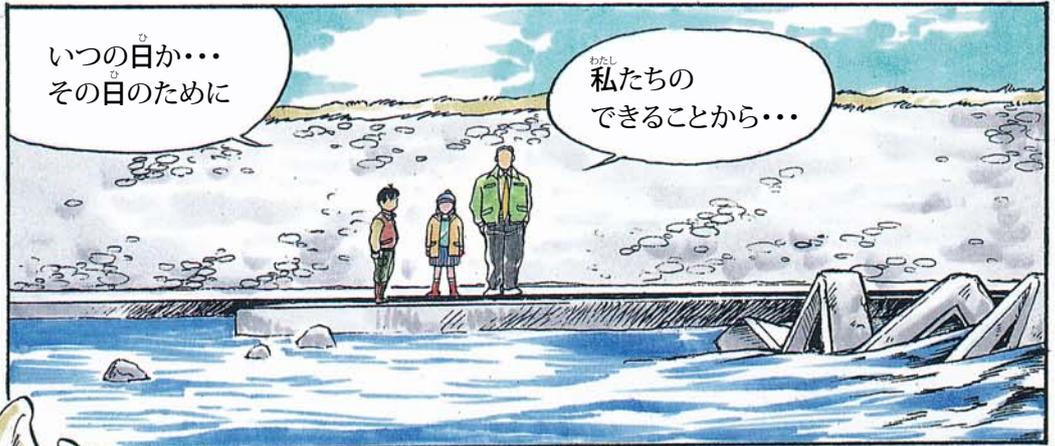


僕達にも何か
川をきれいにする
ためにできる事
があるかもしれない

うん

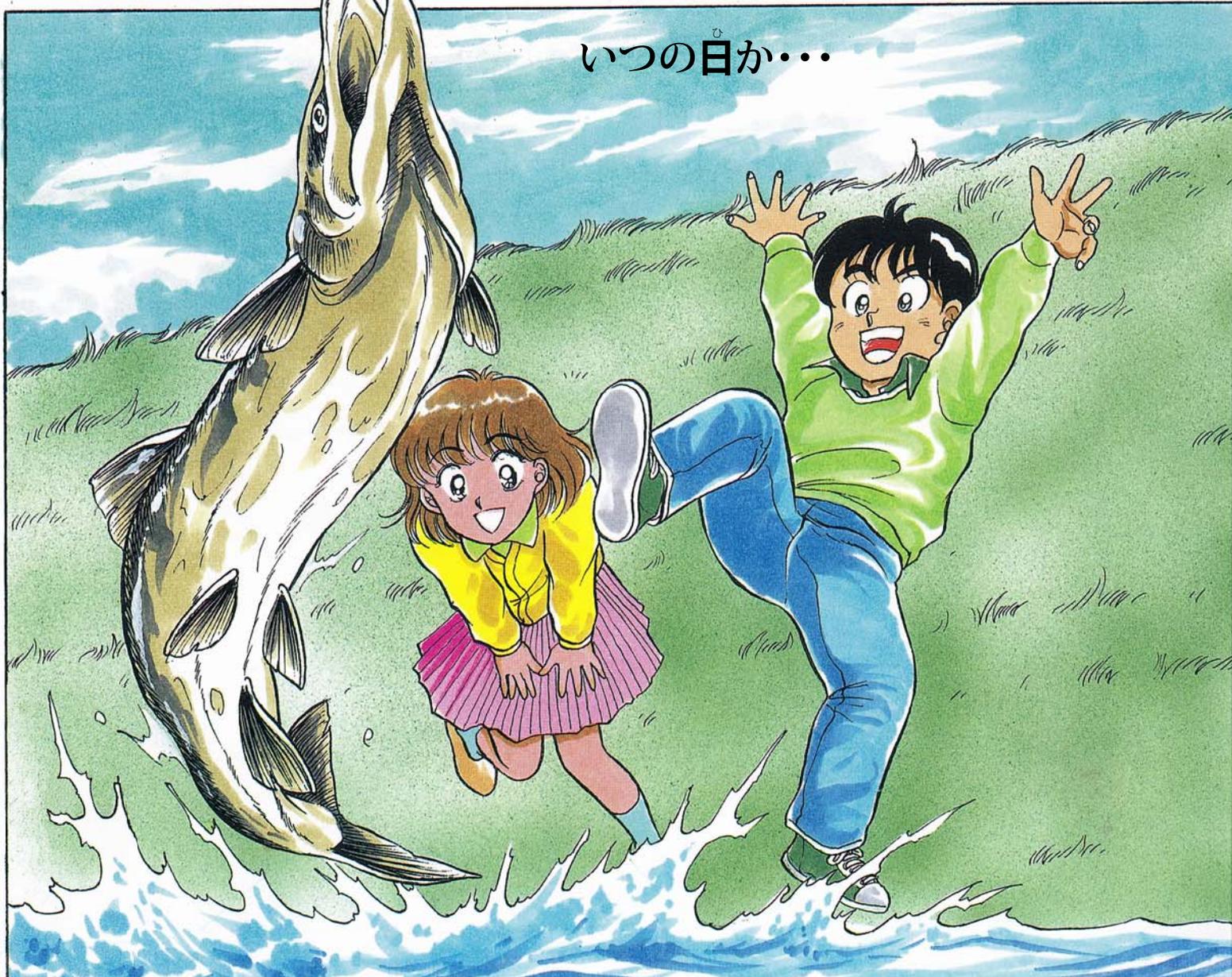


私この川に
もっともって
たくさんの
鮭がかえって
くるのを
みたいわ



いつの日か...
その日のために

私たちの
できることから...



いつの日か...

こく ども とう けい しょう おん が がわ か せん じ む しょ
国土交通省遠賀川河川事務所は、みなさんが安心して暮らし、
おん が がわ こころ
遠賀川が心のふるさとになるような川づくりをかわ目ざしています。



おんががわ
遠賀川のシンボルマーク

こく ども とう けい しょう きゅう ちゅう ち ほう せい び きょく

国土交通省九州地方整備局

おん が がわ か せん じ む しょ
遠賀川河川事務所

〒822-0013 福岡県直方市溝堀1丁目1-1

TEL (0949) 22-1830 FAX (0949) 22-2859

